

学校番号	55	学校名	茨城県立竜ヶ崎南高等学校
------	----	-----	--------------

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規
日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領 茨城県教育委員会施策

保護者の願い
進路に関して、大学、専門学校、就職と保護者の希望は様々である。保護者としては高校の3年間で子どもたちが心身ともに健やかに、安全で充実した生活を送ることができるよう願っている。さらに、卒業後は社会において自立して生活していけるようにという願いがある。

各教科・科目	
国語	小説や評論を読み、筆者の主張を理解しながら「自己」の在り方について考え、自らの生き方に対する思索を深めるさせる。古典に表れた人間、社会、自然などに対する思想や感情を理解し、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにさせる。
地歴	現代の社会や身近な問題について、自ら考える力、公正に判断する力を養うとともに自らが人間としてどう生きるかを考えさせる。
数学	自分の考えを簡潔にかつ明確に表現できるようにさせる。また、その能力を活用して、豊かな人間関係を築くためのコミュニケーション能力の育成を図る。
理科	自然に対する関心や探究心を高め生命尊重の精神を育成する。
保健	健康保持や体力の向上を図り、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を育てる。
芸術	豊かな情操と楽曲の時代背景や作曲家の人間像を学び、豊かな感性を養う。
外国語	言語だけでなく多様な考え方を学び、グローバルな視点で行動しようとする態度を育成する。
家庭	思いやりの心を持ち、「地球市民」として地球環境に優しい生活を理解させる。
情報	情報化社会の中で物事を多面的にとらえ、予測し、筋道を立てて論理的に考える力を養うとともに道徳的判断力を育成する。
総合的な探究の時間	地域の人や社会、自然との関わりにおいて、自らの生活や行動について考えさせ、自分にとって学ぶことの意味や価値について深めさせる。

校訓
誠実 自主 創造

学校の教育目標
1 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を通して、多様な生徒一人一人の資質・能力の育成を図る。 2 キャリア教育の充実と進路先の開拓を推進し、全ての生徒の進路決定を図る。 3 基本的な生活習慣を身に付け「18歳成人」社会に対応した行動がとれることを目指して生徒の自立を支援していく。 4 キャリアパスポートを活用して学校行事における生徒の達成感や成就感を養う。特別活動全般の参加の機会を増やし、内容の充実を図る。 5 生活体験や社会体験を通して、社会の変化に適切に対応できる力を育成する。 6 地域への働きかけを充実させ、地域に支えられる学校、地域を支える人材を育てる学校を目指す。 7 効率的な業務の遂行と労働時間の短縮を目指し、労働の質を高める。 8 通級指導実施のための校内体制の強化と、特別な教育的支援を必要とする生徒の理解促進と指導方の向上を図る。

道徳教育重点目標
1 基本的な生活習慣を確立し、正しく物事を判断し、個性の伸長に努め、心身の調和のある生活習慣を身に付けさせる。 2 礼儀の意義を理解し、時と場合に応じた適切な言動をとり、他の人々の立場を尊重し、感動と思いやりの心を身に付けさせる。 3 生命の尊さを深く理解し、かけがえない自他の生命を尊重し、美しいものに感動する豊かな心を身に付けさせる。 4 集団の意義についての理解を深め、役割と責任を持ち、他者との協力関係の向上に努め、自分の学校に愛着や誇りを持たせる。教師や友人との信頼関係を構築し、より良い校風の確立と発展に努める態度を身に付けさせる。

特別活動		
<table border="1"> <tr><th>ホームルーム活動</th></tr> <tr> <td> ・ 「豊かな心の育成」の指導を毎月実施する。 ・ 基本的な生活習慣の確立と個性の伸長に努める。 ・ マナーを大切にし思いやりの心を身に付けさせる。 ・ 自他の生命を尊重し、豊かな心を身に付けさせる。 ・ 自ら学ぶ喜びを知り真理の探究に努め、豊かな感受性を身に付け、生命への畏敬の念を持つ人格の形成をめざす。 </td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校行事などを企画、運営することで、協力、思いやりの心を身に付けさせる。 ・ 朝のあいさつ運動をとおして、基本的な生活習慣の確立と個性の伸長を図る。 ・ ボランティア活動やひまわりプロジェクトをとおして、地域の様々な年齢層の方々との交流を図り、社会の一員としての自覚や協調性を養う。 ・ 文化、芸術鑑賞をとおして豊かな心や創造性を育てる。 	ホームルーム活動	・ 「豊かな心の育成」の指導を毎月実施する。 ・ 基本的な生活習慣の確立と個性の伸長に努める。 ・ マナーを大切にし思いやりの心を身に付けさせる。 ・ 自他の生命を尊重し、豊かな心を身に付けさせる。 ・ 自ら学ぶ喜びを知り真理の探究に努め、豊かな感受性を身に付け、生命への畏敬の念を持つ人格の形成をめざす。
ホームルーム活動		
・ 「豊かな心の育成」の指導を毎月実施する。 ・ 基本的な生活習慣の確立と個性の伸長に努める。 ・ マナーを大切にし思いやりの心を身に付けさせる。 ・ 自他の生命を尊重し、豊かな心を身に付けさせる。 ・ 自ら学ぶ喜びを知り真理の探究に努め、豊かな感受性を身に付け、生命への畏敬の念を持つ人格の形成をめざす。		

公民科		
<table border="1"> <tr><th>公共</th></tr> <tr> <td> ・ 人間の存在や価値にかかわる基本的な課題について思索する活動をとおして、善や正義などの価値観を涵養する。 ・ 古今東西の先哲の思想について学び、人間としての在り方や生き方について考えさせる。 ・ 生命、自然、科学技術など人間との関わりについて学び、現代社会が抱える倫理的課題を理解するとともに、課題解決に向けた主体的態度を養う。 </td> </tr> </table>	公共	・ 人間の存在や価値にかかわる基本的な課題について思索する活動をとおして、善や正義などの価値観を涵養する。 ・ 古今東西の先哲の思想について学び、人間としての在り方や生き方について考えさせる。 ・ 生命、自然、科学技術など人間との関わりについて学び、現代社会が抱える倫理的課題を理解するとともに、課題解決に向けた主体的態度を養う。
公共		
・ 人間の存在や価値にかかわる基本的な課題について思索する活動をとおして、善や正義などの価値観を涵養する。 ・ 古今東西の先哲の思想について学び、人間としての在り方や生き方について考えさせる。 ・ 生命、自然、科学技術など人間との関わりについて学び、現代社会が抱える倫理的課題を理解するとともに、課題解決に向けた主体的態度を養う。		

現代の社会や身近な問題について自ら考える力、公正に判断する力を養うとともに自らが人間としてどう生きるかを考えさせる。
--

生徒の実態
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣が身につけていない生徒が見られる。 ・ 規範意識の低い生徒がわずかながら存在する。 ・ 家庭の教育力が低いという課題がある。 ・ コミュニケーション能力に課題がある生徒が見られる。

地域の実態
県南部の小都市で宅地化が進行しているが、一方で人口はやや減少傾向にある。地域社会においても青少年の健全育成のために様々な施策を実践している。

生徒指導
『社会に貢献できる人材の育成』を重点目標にして生徒指導の充実を図る。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣を確立させる。 ・ 服装、容儀を整えさせる。 ・ あいさつの励行、環境美化に努めさせる。 ・ 他者を思いやる気持ちを育む。

家庭との連携
『社会に貢献できる人材』を育てるために家庭との連絡を密にし協力体制を整える。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業参観 ・ さわやかマナーアップ週間運動の実施 ・ 学校、学年、学級だよりの配付 ・ 家庭訪問等の実施

地域社会との連携
『社会に貢献できる人材』を育てるために関係機関への協力を依頼するなど積極的な連携を図る。地域社会との交流を重視し協力体制を整える。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域人材の活用 ・ 体験活動の推進 ・ 他学校等との連携